

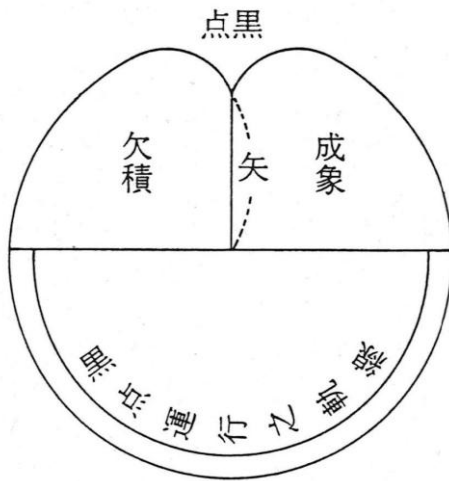
群馬の算額 106

倉賀野神社（中山道上州倉賀野宿冠稻荷社） 慶応元年（1865年）

観山法道寺善門人 木暮三左エ門

第2問／全6問中

[問題文と図]



今有如図成象^{其形大輪周載小輪其周}
 相親処設黒点而循曳小輪黒点自離大輪
 周小輪大輪之一周尽曳之則黒点小輪之
 一周転旋而共還元処黒点再交処大輪周上
 於是其黒点運行之軌線自有成象名曰成象也
 大輪徑^{若干} 小輪徑^{若干} 矢^{若干}
 問得欠積術如何

図1

[題意]

(良くわからない。解釈中)

[答え]

(術文は、算額には載っていたと思われるが、記録は省略されて記録なし。)

[術文の現代的表現]

(術文の記録なし。)